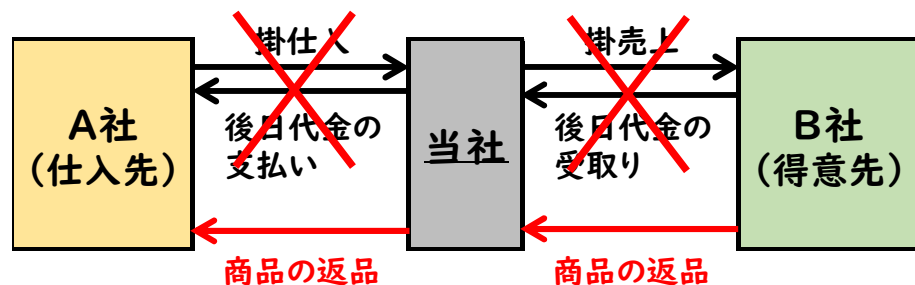


仕入および売上の返品

- 商品売買において、仕入れた商品が（ ）していたり、（ ）があった場合には、「返品」をすることがある。
- これを、買主側では（ ）や仕入戻しといい、売主側では、（ ）や売上戻りという。
- なお、返品があった場合の仕訳の処理については、以前の仕訳を取り消すために（ ）を行う。
- 《返品の流れ（掛取引の場合）》



- 商品の返品があった時点で「商品代金を後日支払う義務」や「商品代金を後日受け取る権利」はなくなる。

仕訳問題

- 仕入先 A 社から商品 2,000 円を仕入れ、代金は掛けとした。
- 以前 A 社から掛けて仕入れた商品 2,000 円のうち、800 円を故障のため返品した。
- A 社に対する返品分を除いた掛代金 1,200 円を現金で支払った。
- 得意先 B 社へ商品 5,000 円を売上げ、代金は掛けとした。
- 以前 B 社へ掛けて売上げた商品 5,000 円のうち、1,000 円が品違いのため返品された。
- B 社から返品分を除いた掛代金 4,000 円を現金で回収した。

- () ()
- () ()
- () ()
- () ()
- () ()
- () ()